

2023年(令和5年) 11月6日 月曜日

デーリー東北 13面 掲載

全国高校サッカー

青森県大会2次予選

第102回全国高校サッ

カー選手権青森県大会2

次予選最終日は5日 青森

市カクヒログループアス

統29度目の優勝を果たし

勝を行った。7年連続で

同じ顔合わせとなつた一戦

は、青森山田が9-0で

八学野西に大勝し、27年連

続29度目の優勝を果たし

レチックスタジアムで、決

た。

青森山田は12月28日~来

年1月8日に国立競技場

などで行われる全国大会

に出場する。組み合わせ

抽選会は今月20日に実施さ

れる。

(取材班)

青森山田が王者の

格を見せつけた。GK鈴

木が序盤のピンチを好セ

ーブでしのぐと、右コー

ナーキックからDF山本

が頭で合わせて先制。その

年にFW長谷川が放つたミ

ドルシートはポストに

はじかれ、無得点に終わつ

た。

（取材班）

青森山田が王者の

格を見せつけた。GK鈴

木が序盤のピンチを好セ

ーブでしのぐと、右コー

ナーキックからDF山本

が頭で合わせて先制。その

年にFW長谷川が放つたミ

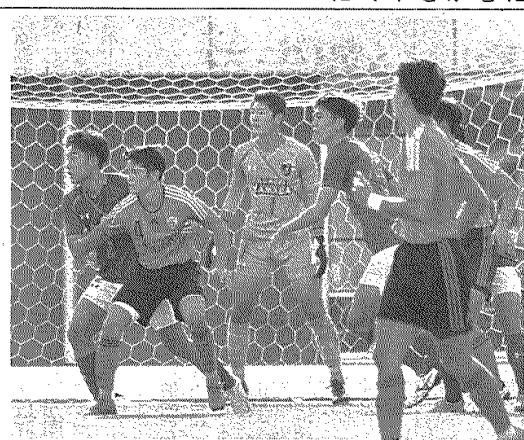
ドルシートはポストに

はじかれ、無得点に終わつ

た。

杉本、川原2、後藤2、齊藤、別
府(青)
【評】青森山田が王者の
格を見せつけた。GK鈴
木が序盤のピンチを好セ
ーブでしのぐと、右コー
ナーキックからDF山本
が頭で合わせて先制。その
年にFW長谷川が放つたミ
ドルシートはポストに
はじかれ、無得点に終わつ
た。

【青森山田・八学野西】後半、ボール前で競り合つ
た。八学野西は立ち上がりに左のクロスでゴールを奪い、試合に決着をつけた。
八学野西の高木和(左から2人目)



八学野西、好機生かせず

○…7年連続で決勝に進

んだ八学野西だったが、ま

たも青森山田の高い壁には

ね返された。チャンスはつ

くれとゴールをこじ開ける

には至らず、逆に逃した直

後に失点するなど、終わつ

てみれば大量の失点。高木

和主将(階上町出身)は「早

い時間でやられてしまつ

た。もっと粘り強く守りた

かった」と涙をこぼした。

前半4分には右サイドか

らのクロスにゴール前で混

戦となつたが、相手GKの

ファインセーブ。2点を奪

られた後にも成田涼雅がド

リブルで突破してGKと1

対1になつたが、またも阻

まれた。

三上亮監督は「どちらか

でも決まつていれば、展開

は変わつたかもしれない。

ただ、その後にゴール

を決める辺りに、相手の総

合力の高さ、すこみを感じ

た」と脇帽した。

またも届かなかつた、全

国の舞台。涙に暮れる先輩

たちの姿を見た堀田一希

(三沢市出身)は「全国ト

ツブレベルのフィジカルや

スピードを誇る相手に負

けないよう、練習で笑き詰

めていく」と、雪辱を誓つ